

令和2年2月5日(水)

鳥羽地区黒のり養殖研究協議会から 黒海苔を寄贈していただきました

2月5日、鳥羽地区黒のり養殖研究協議会から黒海苔を寄贈していただき、贈呈式が市長室で行われました。



寄贈は平成20年から2月6日の『海苔の日』にちなんで毎年行っていており、今年で12回目となります。

鳥羽地区黒のり養殖研究協議会会長の松村隆生さんは「地元の子どもたちにも鳥羽産の海苔のおいしさを知ってもらいたい」と話してくれました。

また、市長は「子どもたちにこのような機会を与えてくださりありがたい。ふるさと給食事業を通じて地元の味や生産者さんの思いを伝えていきたい」とお礼を伝えました。

寄贈していただいた板海苔4,000枚は市内の保育所、幼稚園、小・中学校23施設でひな祭り用手巻き寿司などの献立として給食で振る舞われる予定です。